



12/19 野中廃寺跡国史跡指定答申

国の文化審議会から、元町1丁目に所在する野中廃寺跡を史跡に指定するよう答申が出ました。野中廃寺は国分寺と同じ奈良時代中頃に建てられた寺で、国分寺建立により、地域の有力者が新たに寺の建立活動を活性化させたことを示す典型的な事例であることなどが評価されました。

野中廃寺の遺物やパネルは、3月31日まで高知県立埋蔵文化財センター企画展に合わせて開催中の南国市発掘速報展で展示しています。



12/22 令和7年度秋季善行表彰受賞報告(子ども会活動)

一般社団法人日本善行会が主催する令和7年度秋季善行表彰を受賞した濱田和美さんが、山本綾子子ども会連合会長とともに市教育委員会を訪れ、受賞の報告を行いました。南国市からは5人目の受賞で、長年にわたる子ども会活動が評価された濱田さんは、「これからも地元の子供達が健やかに成長するよう活動を頑張る」と抱負を語りました。



12/1 年末非行防止啓発活動

補導委員会・地区少年警察ボランティア協会合同で年末非行防止啓発活動をマルナカ南国店・サニーマックス南国店で行いました。来店者に啓発物品と高知家の子ども見守りプラン「一声運動実施中!」のチラシなどを配布しました。



12/9 第27回なんこくボランティアDAY

岡豊城跡で行われた「第27回なんこくボランティアDAY」に、更生保護女性会岡豊地区会員が参加しました。当日は希望が丘学園の生徒や関係団体など約50人が協力し、寒風の中、遊歩道の落ち葉を丁寧に集めて清掃を行いました。



12/6 南国市土曜市感謝祭(大桶甲)



1/1 おおしの日の出まつり(大桶乙)



1/4 南国市体育始め(市役所～後免町)

ふるさとの未来貢献パートナー協定

地域社会の持続的発展に寄与し、地域のくらしと事業に貢献することを目的として、高知信用金庫とふるさとの未来貢献パートナー協定を締結しました。

本協定に関連する取り組みの一環として、高知信用金庫と(公財)地域みらい財団から提言を受け、地域みらい助成金を活用した「南国市ものづくりサポートセンター整備(リニューアル)事業」を行っており、3月に海洋堂SpaceFactoryなんこくの一部を改装予定です。今後も相互に業務の連携や協力をしていきます。



12/4・9 認定こども園あとも・ひまわり幼年消防クラブの防火演奏

毎年行っている秋の全国火災予防運動「防火演奏」が雨天で中止となったため、後日、各園において発表会を実施しました。よさこい演舞の後、園児たちの元気な声で「僕たち、私たちは絶対に火遊びをしません」と防火を誓いました。

(左)12月4日 認定こども園あとも幼年消防クラブ

(右)12月9日 認定こども園ひまわり幼年消防クラブ



12/6 稲吉子ども会とナンコク・リーダーズの冬まつり

稲吉公民館で行われた稲吉子ども会の冬まつりに、ナンコク・リーダーズが参加しました。公民館ではバルーンアートや射的、パターゴルフなどのレクリエーションが行われ、フリマ&マルシェや駐車場でのバザーにもぎわいました。最後のビンゴ大会では大いに盛り上がり、子どもたちは多彩な催しを楽しんでいました。



12/11 南国市更生保護女性会によるクリスマスツリー作り

南国市更生保護女性会の久礼田・国府地区会員による折り紙を使ったクリスマスツリー作りが、久礼田小学校で行われました。小学校2・3年生35名と保護者が参加し、子どもたちは夢中になって折り紙制作に取り組みました。保護者の中には家庭でも親子で折り紙を楽しんでいる方もおり、上手に出来たクリスマスツリーを見て、子どもたちはうれしそうな様子でした。



12/12 18mのロング巻き寿司完成!

稲生小学校の4～6年生が自分たちで育てて収穫した米を使い、ロング巻きずし作りに挑戦しました。保護者や地域住民も参加し、力を合わせて長さ18mの巻きずしを完成。児童たちは出来たてをおいしそうに味わいながら、毎年続く取り組みを通して、食と地域のつながり、収穫の喜びを分かち合いました。



12/13 十市のみんなで避難訓練

十市地区の防災意識を高めようと、十市小学校の6年生が主体となり、地域内6カ所の避難所で避難訓練を行いました。訓練では、児童が避難所まで参加者を誘導し、避難者に対して防災に関するクイズやゲームを行うことで、楽しみながら理解を深めてもらいました。参加者からは、「小学生が避難訓練をしてくれることで、地域の防災意識も高まる」といった声が聞かれました。

